

# 関西 宮城県人合報

発行所  
大阪市北区梅田1-3-1-900号  
(大阪駅前第一ビル9階)  
宮城県大阪事務所内  
関西宮城県人会  
責任者 佐藤 勝

## 7月1日 仙台空港民営化



仙台空港国内線ターミナルビル



ごあいさつ

宮城県知事 村井嘉浩

関西宮城県人会の皆様には、日頃からふるさと宮城の発展のため、格別の御支援と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

はじめに、本年8月に開催されましたリオデジャネイロオリンピックでは、バドミントン女子ダブルスで仙台市の聖ウルスラ学院英智高等学校出身の高橋礼華選手、松友美佐紀選手とのペアが見事金メダルを、卓球の女子団体では仙台市出身の福原愛選手が銅メダルを獲得され、県民に大きな感動と勇気をもたらしてくれました。また最後まであきらめずに戦う姿勢は、震災からの復興に邁進する本県にとりまして、強力な推進力となるものと確信しております。

さて、未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から5年7ヶ月余りが経過いたしました。発災からこれまで、県内外の多くの方々からの御支援と県民の皆様の御尽力により、各分野において復興の成果が着実に現れてきており、被災者の方々にも笑顔が戻ってきている地域も増えてまいりました。災害公営住宅の整備は平成28年度中に計画戸数の9割が完成する見通しとなり、応急仮設住宅に入居されている方々の数もピーク時の四分の一の水準まで減少しております。10月には三陸自動車道が南三陸町志津川まで延伸されるなど、復興に向けた取り組みが一歩一歩進展しています。今後も被災された方々が1日も早く安心して生活できるように、まちづくりや産業再生、雇用の確保などに迅速に対応していくとともに、コミュニケーションへの適応に不安を感じたり孤立感を覚えたりするケースも見受けられることから、生活の支援や健康の見守り、地域コミュニティ再構築促進などのソフト対策事業にも力点を置くなど、被災者の方々の視点に立った施策展開に力を注いでまいります。

今年度は、「宮城県震災復興計画(平成23年10月策定)」で定められた10年間の道筋における6年目、そして再生に向けたインフラ整備などを充実させる「再生期」4年間の3年目となり、折り返しの時期を迎えております。

引き続き、「迅速な震災復興」、「産業経済の安定的な成長」、「安心して暮らせる宮城」、「美しく安全な国土の形成」を政策推進の基本として、復旧復興に向けた施策に最優先で取り組むとともに、人口減少対策や地域経済の活性化、地方分権型社会の実現など地方創生の取組みも併せて推進してまいります。

甚大な被害をもたらした東日本大震災から本県が「創造的な復興」を成し遂げ、「生まれてよかった、育つてよかった、住んでよかった」と県民の皆様が実感できる宮城県となるよう、県民の皆様と共に進んでまいりたいと考えております。関西宮城県人会の皆様には、今後ともふるさと発展のため、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げますとともに、震災から一歩一歩着実に立ち直る「ふるさと宮城」に足をお運びいただければ幸いです。

結びに、関西宮城県人会のますますの御発展と会員の皆様の御健康をお祈り申し上げます。あいさついたします。



笑顔咲くたび  
伊達な旅  
仙台・宮城  
Sendai & Miyagi, where smiles blossom

ふるさとみやぎの総合案内所  
**宮城県大阪事務所**

〒530-0001 大阪市北区梅田一丁目3-1-900  
大阪駅前第一ビル9階  
電話 06-6341-7905  
FAX 06-6341-7906  
どうぞ、お気軽にご利用ください。



【関西支社】  
〒530-0001  
大阪市北区梅田2-4-9 グリーゼタワー10F  
TEL.06-6344-6885

ホームページ  
<http://www.ox-tv.co.jp>

**TBC 東北放送**

大阪支社  
〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-700  
(大阪駅前第一ビル7階)  
☎ 06-6341-7134(代)

本社  
〒982-0831 仙台市太白区八木山香澄町26-1  
☎ 022-229-1111(代)



東北の代表紙  
**河北新報社**

大阪支社長 朝倉 裕人

本社 〒980-0860  
仙台市青葉区五橋一丁目2番28号  
TEL.022-231-0404  
FAX.022-231-0411

大阪支社  
〒530-0001 大阪市中央区北浜2丁目1番23号  
TEL.06-6227-1105(代)  
FAX.06-6227-1106(代)

ごあいさつ



関西宮城県人会  
会長 佐藤 勝

長年会務を全う出来たことは県人会会員の皆様と山本・本間・浅野・村井歴代知事のご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。

また、大阪事務所の歴代の所長をはじめ、職員の皆様方、運営資金のスポンサーである会報に広告を出して頂いた方々、総会に「お土産品」を提供して下さいました各企業の皆様にご礼申し上げます。

平成16年(2004)11月に三河前会長のご推挙により、総会で承認され12年の歳月を重ねました。副会長の12年間を加えると24年間務めさせて頂いていただきました。

この間、故郷「宮城」は平成23年(2011)3月11日午後2時46分に発生した東北地方太平洋沖地震による大津波で大被害を被りました。

県人会として岩手・福島との三県とで4回の街頭募金を行いました。会員及びご家族の皆様さんの参加で、延べ300人余のご協力をしていただき、ありがとうございました。

また、平成24年11月10日創立50周年記念式典を盛大に行い、多数のご来賓の方々にご祝辞を戴き感謝感激の極みでした。

平成27年10月3日には、岩沼市の阿武隈川河口付近で海岸防災林再生支援植樹祭に参加し、津波で流出した黒松の成長を祈願して植樹させて頂きました。

振り返り反省することも多々ありますが、サポートしてくれた副会長の皆様のお陰で万端無事に次期執行役員に引き継ぎも出来ました。重ねてお礼申し上げ最後の挨拶に代えさせて頂きます。

# 平成二十八年度 関西宮城県人会総会開催

平成二十八年度  
第五十三回、関西  
宮城県人会 総  
会と懇親会

日時、平成二十七年十一月十四日(土) 午前十二時より  
場所、ホテルグランヴィア大阪 名庭の間  
参加者数 六十名 (来賓七名)

### 総会

第五十三回総会は六十名の会員の参加を得て、今回もおなじみのホテルグランヴィアで行われました。

開会の冒頭、東日本大震災で犠牲になられた方々のご冥福を祈り、全員で黙祷を捧げました。

佐藤会長の簡単な挨拶後、中川昭吉さんを議長に選出、事務局の渡邊所長代理から二十七年の事業、収支報告、そして長谷川、三野宮両監査役からの監査報告、引き続き二十八年度の事業、予算計画についても満場一致で承認されました。

### 佐藤会長の引退表明

会長挨拶の中で今回限りでそろそろ後進に席を譲りたいと突然の引退表明があり、会員の中にはもう少し続けていた方が多かっと思いましたが、何しろ十一年

間も会長職を務め、一昨年は肝臓がんの手術も受けておられるので、無理に引き止めるのもお気の毒との思いもあり、やむなしということになりました。

### 懇親会

今回も村井知事が昨年に続き、超多忙の中、万難を排して出席されました。また、ゲストとして例年通り、京都県人会、中京県人会、河北新報社、七十七銀行、東北放送の各代表様にご出席いただきました。

はじめに、佐藤会長から、ご多忙の中、ご出席いただいた村井知事とゲストの皆様に対する感謝の言葉と、大震災から四年も経つと遠く離れた関西ではそろそろ関心も薄らぎつつある中で、宮城県人会として、街頭募金を行ったこと、寒空の下、ご協力いただいた会員の皆様に改めて感謝申し上げます。また、ふるさと復興未だしの感

念はありますが、それでも村井知事はじめ官民力を合わせて日夜懸命に復興のために尽力されているので必ずや復興はできるものと信じております。

また、佐藤会長には今年もふるさと納税を届けに県庁までお越し頂いたことと改めての感謝の言葉も述べておりました。



会長あいさつ



長谷川会計監事による監査報告



中川議長による議事進行



村井知事のあいさつ

表紙の写真  
国管理空港では  
全国初の民営化  
「仙台空港」

東日本大震災により甚大な被害を受けた仙台空港ですが、平成28年7月1日から、国管理空港では全国で初めて民間運営委託による一体的な運営が開始されました。

11月現在、国際線で4路線5都市と、国内線で9路線8都市との定期便が就航しており、今後もさらなる発展が期待されています。



桂福團治さんのステージ



村井知事を囲んで

めになお一層のご努力を期待したいものです。  
 そのあと、来賓、祝電、ご祝儀の披露、協賛企業からご提供いただいた記念品や抽選会の賞品などの紹介をした後（下欄に商品内容）、中京宮城県人会副会長の鳥居嶺子さんによる乾杯の発声で懇親会がはじまりました。  
 知事はほとんど飲食する暇もなく各テ

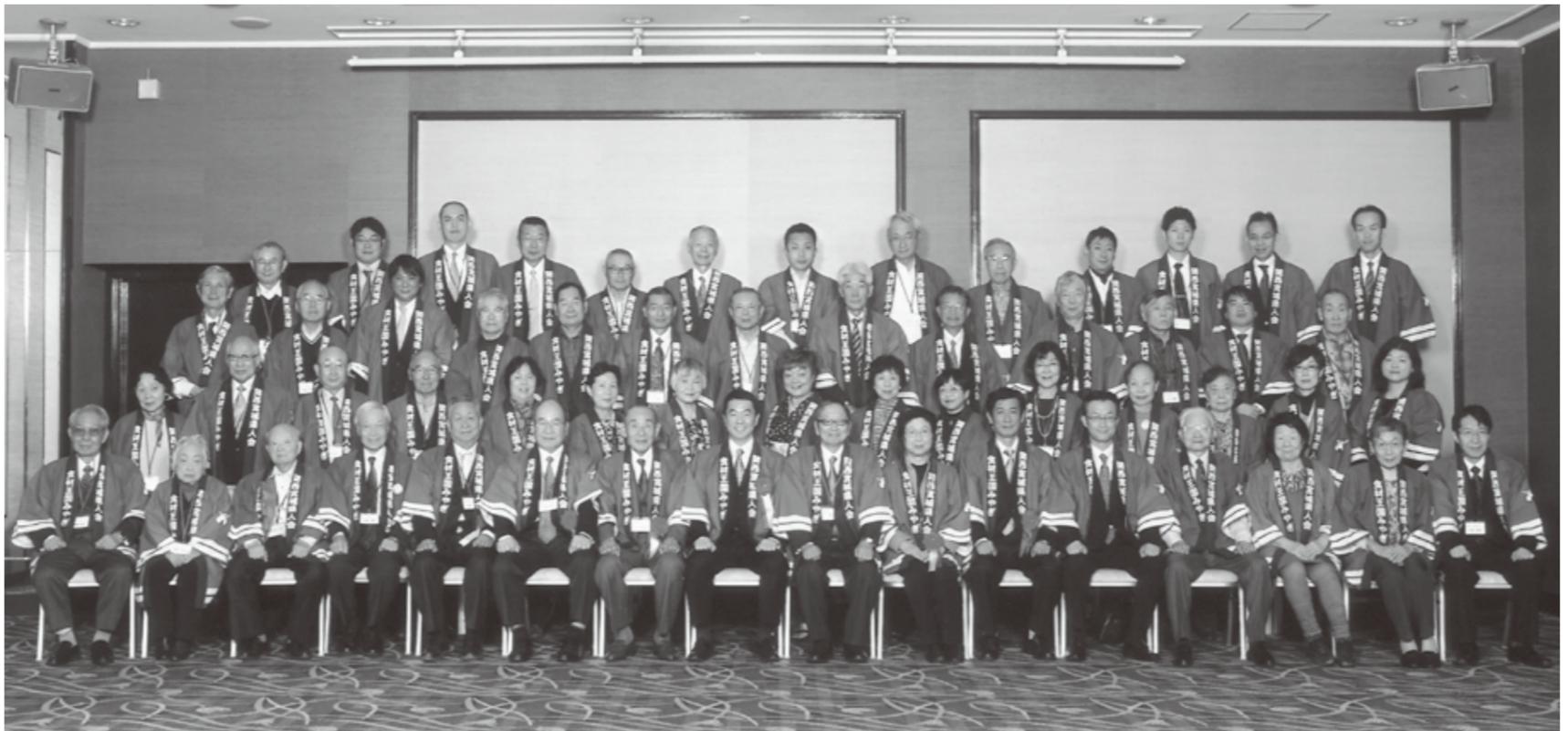
ーブルを廻り、会員のみなさんも知事を引つ張り合うようにして一緒に写真を撮っていました。まるで人気タレントのような忙しさでした。  
 今回の総会は宮城県内の出身地ごとに丸テーブルを囲みましたので、故郷の思い出話などに花が咲いておりました。  
 今回のアトラクションは手話落語の完結者として有名な上方落語の第一人者桂

**お楽しみ抽選会**  
 参加者全員に当たるとは言え、この会の楽しみは抽選会、どんな賞品が誰に当たる期待に胸を膨らますのがいつもの風景、お互い当たった賞品を見せ合って羨んだり喜んだり、満足ぞ

福團治さんに出演していただきました。軽妙なトークショー、笑いの中にちよびりペースを含めた話に場内は楽しい笑いに満たされました。  
 うな顔々、毎年の事ながらお土産を手に、帰路につく嬉しさと、今年の総会も例年の如くとても楽しいものでした。  
 締めは京都府人会会長の伊藤紀美男さんによる万歳三唱、そして鈴木副会長のお礼の言葉で無事終了。  
 最後に、沢山の景品、お土産をご提供いただいた企業さま、団体さまのご協力に紙面を借りて心から感謝申し上げます。



懇親会



平成27年11月14日(土) 平成28年度 関西宮城県人会総会 於 ホテルグランヴィア大阪

第53回 総会懇親会協賛品 (敬称略)

お土産

- 宮城県.....環境保全米ひとめぼれ
- 河北新報社.....タオル
- 七十七銀行.....タオル
- 一ノ蔵.....日本酒
- 仙台味噌醤油.....仙台味噌
- キリンビールマーケティング.....ノンアルコールビール、缶チューハイ

記念品  
(お楽しみ抽選会景品)

- 東北放送.....タオル
- カメイ.....ワイン引換券
- ユアテック.....お菓子
- 蔵王酪農センター.....クリームチーズ詰合せ
- ANAセールス.....タオル
- ホテルグランヴィア大阪.....お菓子
- アイベックスエアラインズ.....フィードホワイトライン
- 仙台放送.....減災風呂敷
- 宮城テレビ放送.....タオル、オリジナルグッズ詰め合わせ
- やまや.....日本酒
- 宮城県物産振興協会.....お菓子
- トーフク.....伊達の牛タン本舗銘品詰合せ

平成28年度 役員名簿 (敬称略、H28.4現在)

相談役	中川昭吉	川谷久二	伊藤泰陸	藤原常信	松村信健	安彦勝實	佐辻二雄	高橋き夫	東高郁吉	高橋積裕	朝倉啓人	茂田健太郎
参与	岩城	相澤	功刀	大石	花輪	三浦	森山	雨野	佐谷	土山	武美	小森
幹事	岩相功	城澤	大花	三輪	森山	宮野	雨野	佐土	武小	長三	三宮	宮
副会長	岩相功	城澤	大花	三輪	森山	宮野	雨野	佐土	武小	長三	三宮	宮
幹事	岩相功	城澤	大花	三輪	森山	宮野	雨野	佐土	武小	長三	三宮	宮
会計	岩相功	城澤	大花	三輪	森山	宮野	雨野	佐土	武小	長三	三宮	宮
監事	岩相功	城澤	大花	三輪	森山	宮野	雨野	佐土	武小	長三	三宮	宮





# 日帰りバス旅行 報告記

～世界遺産「高野山」の旅～



ガイドさんの説明に耳を傾ける参加者

婦人部会、事業部  
 会合同による日帰り  
 バス旅行が左記実施  
 要領にて実施されま  
 した。当日は雨も心  
 配されておりまし  
 が、何とか天候にも  
 恵まれ、無難に過ご  
 させていただいたこ  
 とを報告します。

一日にち  
 平成28年9月10日  
 (土)

残暑をまだまだ  
 感じさせる初秋晴天  
 の9月10日(土)、高  
 野山への日帰りバス  
 旅行(会同人会婦人  
 部・事業部会合同  
 主催)に参加しまし  
 た。近年、大師霊廟  
 をお参りしたいとい  
 う思いが募っていた  
 ところ、図らずもこ  
 の企画を得て参加さ  
 せていただいた次第  
 です。まさに合掌!  
 でした。

参加者の中には、  
 顔見知りの方も、初  
 参加の方もいらっし  
 やい、でしたが、そこは  
 同県人、すぐ打ち解  
 けた楽しい旅行とな  
 りました。この4月  
 から宮城県職員と  
 して県大阪事務所  
 に来ている母校石巻  
 高等学校の若き後  
 輩・渥美亨君にお会  
 することも楽しみ  
 でした。

このツアーで、何よ  
 りも有り難かったの  
 は、大阪西梅田から  
 ゆったりした貸し切  
 りバスで、広大な寺  
 域にわたる世界遺産  
 「高野山」を、奥の院  
 を皮切りに核心的  
 なお参りポイントを  
 効率よく巡り、根本  
 大塔、金堂を中心と  
 する堂塔伽藍と寺  
 院境内を、無理なく  
 お参りすることがで  
 きたことでした。こ  
 れは高齢の者の道行  
 きを案じ、高野山を  
 知り尽くした旅行  
 会社社長と県人会  
 佐藤会長の温かいご  
 配慮だったのです。

それは、ただでなく、  
 「聖山 高野山」と  
 いう26頁に及ぶ解説  
 パンフレット(編集佐  
 藤勝会長)までご用  
 意いただき、その内  
 容は、さながら日本  
 史とその歴史を彩る  
 人物史のようで、か  
 つ簡潔にして興味深  
 く今も読み返してお  
 ります。今後、友人  
 ・所属団体のツアー  
 を組む際は、今回の  
 ツアー計画と「聖山  
 高野山」を参考に  
 してお参りしたいと  
 考えています。

今回のツアーで私  
 は、奥の院参拝はも  
 ちろんですが、金堂  
 (こんどう)の参拝が  
 心鎮まり、印象につ  
 よく残りました。金  
 堂は高野山一山の総  
 本堂で、年中行事の  
 大半がここで勤修さ  
 れる密教の大本堂で  
 大師私願の堂として  
 造営され、完成後は  
 嵯峨天皇勅願の堂と  
 されたそうです。そ  
 の由緒にふさわしい  
 荘厳さと堂内の意匠

や仏像、両部曼荼羅  
 壁画は、思わず 葉  
 師如来真言 オン  
 コロコロセンタリマト  
 ウギソワカ 御宝号  
 南無大師遍照金  
 剛 と唱え合掌、礼  
 拝せずにはおかな  
 い、まさに「曼荼羅世  
 界」に思えました。  
 私はこの堂を離れが  
 たく、二行からつい離  
 れてしまいました。  
 金堂で感じた高野  
 にあまねく照らす光  
 明と存在は、生命の  
 終焉にむかう私のこ  
 れからの人生に、覚  
 悟と安らぎをあたえ  
 てくれました。主催  
 のみなさまから今回  
 のありがたき縁(え  
 にし)をたまわったこ  
 とに、御礼申し上げます。  
 加藤憲雄  
 (東松島市出身)



参加された皆さんによる記念撮影



佐藤会長編集「聖山 高野山」

**宮城県物産振興協会 大阪出張所**

県産品のご購入のご相談は...

電話.06-6341-7905  
 FAX.06-6341-7906

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3-1-900  
 大阪駅前第一ビル9階 宮城県大阪事務所内

**Akina 有限会社アキナ**  
 www.akina-net.com

業務内容:  
 ◎文具事務用品・日用品家庭雑貨の卸売  
 ◎各種企業向けに関わるOEM・販促物名入れ商品  
 ◎業務系・制御系システムの開発  
 ◎ハードウェア・ソフトウェアにおける評価業務  
 ◎社内管理システムからホームページ制作など

幅広く対応いたしておりますので、  
 ご相談をお待ちしております  
 詳しくは、弊社ホームページをご覧ください  
 http://www.akina-net.com

関連会社: **株式会社 大朋** (不動産管理)  
 代表取締役 土谷 朋裕  
 取締役 土谷美佐江(登米市出身)

大阪市中央区安土町2-5-14 大朋安土町ビル  
 TEL: 06-6261-4128 E-mail: info@akina-net.com

**toshin**

遊技機販売

**株式会社 東 信**

〒536-0024  
 大阪市城東区中浜三丁目1番20号  
**TEL 06-6961-0200(代表)**  
**FAX 06-6961-0266**

流体中の除粒子・除菌、精密ろ過の  
 様々な問題をお客様と共に解決します。

**【生産・販売品目】**  
 ●各種フィルターハウジング設計・製作・販売  
 ●各種カートリッジフィルター、  
 各種バッグフィルターエレメント  
 ●各種小型カプセルフィルター

**株式会社 勝和技研**  
 代表取締役会長 佐藤 勝  
 (仙台市出身)

〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番6号  
 TEL. (06) 6535-2730(代表)  
 FAX. (06) 6535-2731

# 五度目の街頭募金

去年の十月初め、鳴子温泉で開かれた中学校の同窓会に出席した翌日、友人の車の案内で南三陸町を訪れることになりました。

女川を経由して「ホテル観洋」を過ぎると、辺りの様子は変えました。そこでは、もうもうと砂埃を巻き上げながらダンブカーが走り回り、津波に耐えられる様に土が盛りされた台地では、シヨベルカーとブルドーザーが運ばれた土をかき上げ押し均していました。

私達は交通整理のガードマンの誘導に従って進み、やがて盛土造成された合間の低い広場に着きました。そこには三階建ての赤い鉄骨が取り残されて建っていました。

防災対策庁舎です。建屋正面には献花台があり、お地蔵も据えられていました。観光旅行の途中で立ち寄ったと思われる人達がお祈りをしていて、私も後に続いて献花台に向かいました。

じつと鉄骨を見てみると、ゴーゴーと音を津波の中で防災無線を使い、ぎりぎりまで住民に呼び掛け続ける人達の姿が浮かんで来ました。私は無



梅田での募金活動



難波での募金活動



神戸での募金活動

念と哀悼の念がこみ上げ、頭を垂れて手を合わせていました。そして工事の騒音も聞こえなくなっていました。

暫くして気が付くと周りに人はいなくなっていました。顔を上げて改めて鉄骨を見上げると、最初に感じた無念とは別な想いが起こっていました。「その想いとは何だろうか？」

答えが出ないまま防災対策庁舎を後にしました。

帰りは「さんさん商店街」に立ち寄り土産に海産物を買いました。

南米チリから送られた「モアイ像」を見て南三陸町を後にしました。

年が変わると、二月には台湾南部で大規模な地震が起こり、不安を感じながら六年目の「3・11」を迎えることになりました。我が県人会は「震災を忘れない」を合い言葉に、今年も岩手県人会と合同で復興支援の街頭募金を行うことになりました。

三月五日(土)梅田地区は二十名が集まり、阪神デパート

北西角とヘッブナビオ前に分かれて行いました。例年は雨と寒さに悩まされるのですが、今年は暖かく汗ばむ陽気でした。ヘッブナビオ前では、宮城出身の青年が「旅行中ですが、頑張ってください」と声を掛けてくれました。

三月六日(日)難波地区には十六名が集まり、マルイ前、高島屋前、HIPS前、法善寺境内に分かれて行いました。HIPS前では飲み足らなそうな顔をしておじさんが、残り惜しそうに、残った小銭を募金箱に入れてくれました。石巻で二度、ボランティア活動に参加した中年の人も募金してくれました。

三月十日(水)神戸地区は二十二名が集まり、三宮セントラル入口と元町大丸付近に分かれて行いました。元町では目の不自由な方が募金をしようと立ち止まり、私は瞬間感でしまいました。思い直して一歩前に出て募金箱を差し出しました。

今回の街頭募金活動には会員非会員合わせて延べ五十八名の参加があり、六十九万五千七百円の義援金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

三月十一日(水)神戸地区は二十二名を集まり、三宮セントラル入口と元町大丸付近に分かれて行いました。元町では目の不自由な方が募金をしようと立ち止まり、私は瞬間感でしまいました。思い直して一歩前に出て募金箱を差し出しました。

## 第30回北東会 ゴルフコンペ開催

【日】 平成28年10月14日  
【金】 5位 山形県 6位 宮城県

【チームメンバー】

【場所】 法島 雄勝  
三田レークサイドカン 高谷 博  
トリッククラブ(兵庫 中川 昭吉  
三田市) 鈴木 克彰  
 青柳 卓也  
 青柳 みどり  
 土橋 寿夫  
 針生 壽則  
 計8名

【参加者数】72名

【成績】

- 団体戦
- 優勝 福島県
- 2位 北海道
- 3位 秋田県
- 4位 岩手県



### お知らせ

役員を永らく担われた木皿泰二さんが六月十一日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

役員を永らく担われた伊藤睦雄さんが四月二十五日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



伊藤睦雄さん

# 随 想



## 復興進む石巻

高橋 郁夫(石巻市出身)

年に度は故郷、石巻を訪れるようにしていましたが、今年4月と7月、二度行きました。自分の足で歩き目で見て地元の人と会話して感じた事を書くことにします。

### 石巻あゆみの駅開業

仙石線陸前赤井駅と蛇田駅間に新駅「石巻あゆみ野駅」が3月に開業した。私の記憶では10数年前から沿線住民による新駅の嘆願があり、ついに完成に漕ぎ着けたことになる。蛇田(へびた)地区は新興住宅開発が加速しており更なる弾みとなるであろう。この地に新居を構える若い世代に新生石巻の再生をリードしていただきたいものである。

### 新市立病院



以前の市立病院は門脇地区の河口にあり甚大な被害を受けた事は承知のとおりである。三陸道インターチェンジ

に赤十字病院はあるものの自家用車を持たない人やお年寄りに足を向けてもらうにはアクセスはよろしくない。新市立病院は石巻駅前、市役所隣という好条件の場所である。まさか石巻駅に来て「市立病院はどこですか?」と尋ねる人はいないだろう。9月1日開業とのこと。写真は開業直前の市立病院

### 日和山からの風景



3・11以後天皇陛下が二度ここに来られました。石巻市を四方に眺望出来る日和山は石巻人にとってシンボリックな場所です。地元はもとより常に遠方からの訪問者が絶えません。頂上から見ると門脇(かどのわき)地区や湊石巻漁港周辺は3・11被災時の面影は無く、子供の頃からこの辺の賑わいを知っている私としては何か違和感を感じ

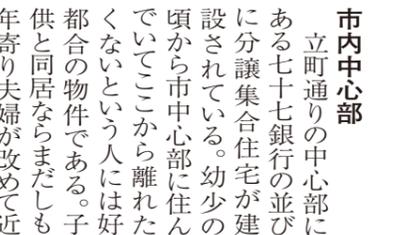
### 新内海橋



二度の津波を受けても崩壊しなかった内海橋。昭和35年のチリ地震津波でも持ちこたえた、なんとも頑丈な橋である。3・11津波直後の映像では小型船や倒壊した家屋がレキが橋上にてんこ盛りの状態であった。こんな状況でも近隣の人はガレキを掻き分け連絡、生活の手段として使用したのである。昭和中期の設計思想で建造され

私がじつと河口を見ているとオジサンが声を掛けてきました。近くに住んでいる人の様で3・11の生き証人らしくて生々しい状況を説明、周りの人々も真剣に聞き入っていました。津波の時、河口橋の頂上にいた人のみ命を取止めた様子を聞かされました。写真は日和山から北上川河口

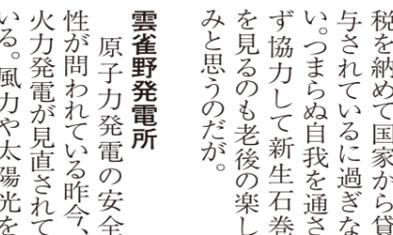
### 市内中心部



立通りの中心部にある七十七銀行の並びに分譲集合住宅が建設されている。幼少の頃から市中心部に住んでいてここから離れたくないという人には好都合の物件である。子供と同居ならまだしも、年寄り夫婦が改めて近所付き合の無い新興住宅地に住むという人は少ないと思う。橋通り大通りにかけては虫食い状態で個人商店が営業している。少し前の話だが、地元の不動産屋が被害を受けた商店会を取り纏めて区画整理を魅力ある個人商店を作ろうと郊外のショッピングモールに対抗するべく大鉦を振るったが、ごく一部の反対者を切り崩

たもので時代にそぐわず地震による地盤沈下の為、少し上流に新内海橋が建造されている。石巻駅方向から来ると立町通りから直線で対岸の不動沢に辿り着けることが出来る為利便性は大きい。現在橋脚の基礎工事中で未だ橋の形をしていないが、脚が出来れば橋梁を乗せるだけなので2年後には完成するであろう。写真は工事中新内海橋

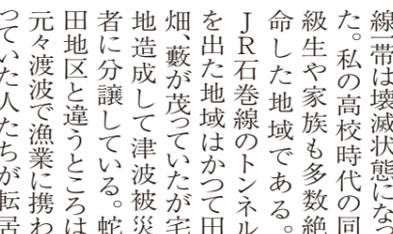
### 雲雀野発電所



原子力発電の安全性が問われている昨今、火力発電が見直されている。風力や太陽光をよく見かけるが安定的な電力供給には程遠いのが実情である。日本製紙(株)石巻工場南側に149・000kW石炭火力発電所のボイラ建設が間もなく開始される。日本製紙は工場内電力を自家発電で賄っており売電はしていないが今後は民間発電事業に参画する。私は定年退職前日本製紙石巻の5号・7号ボイラ付帯機器のメン

テナンスでよく行ったもので機器の配置システムは今でも克明に覚えている。新発電所の建設が始まれば1日500人以上の労働者が作業に携わり、この状況が1年くらい続く。平成30年3月発電が開始されると運転員、保全メンテナンス、燃料輸送、廃棄物処理、事務員などの労働力が必要になり新たな雇用が生まれる。若手の技術者の県外流出を防ぐ為に是非とも率先して地元雇用していただきたいものである。

### 渡波地区



ここも3・11で甚大な被害を受けて海岸線帯は壊滅状態になった。私の高校時代の同級生や家族も多数絶命した地域である。JR石巻線のトンネルを出た地域はかつて畑、藪が茂っていたが宅地造成して津波被災者に分譲している。蛇田地区と違うところは元々渡波で漁業に携わっていた人たちが転居したということであり、漁船員とその家族、水産加工業を営んでいる人や関連企業で働いている人にとって渡波から転居することは考えられない事である。そして我母校、宮城水産高校の校舎が新築となる情報を二代前の宮城県大坂事務所所長であった横山さんから聞きました。思えば昭和44年私が入学した年に現校舎が完成

それから47年が経過しました。横山さんは宮城水産高校新校舎建設プロジェクトの責任者とのこと。本人曰く「これが私の仕事の集大成となります」なんとも感無量のお言葉。漁業、水産業の後継者育成の為、横山さん!頼みますよ。

### 女川の友人宅

「還暦以上は復興計画に口出すな!」町のすべてが津波で消滅した女川、血の気が多く思い切りのよい女川人の性格を如実に表している一言です。若い世代にすべてを託した年寄りに敬服したいと思えます。高校のクラスメイトが桐ヶ崎で養殖業を営んでおり私は毎年復興のプロセスを見に行っています。そしてついに5年にも及ぶ不自由な仮設住宅から今年4月待望の戸建て住宅が完成し転居しました。3・11以前、桐ヶ崎地区は50世帯近く有りましたがが数件を残し津波で住居を失いました。同じ桐ヶ崎地区の国道添いの高台を造成し現状40世帯程度の転居が完了しています。女川駅周辺は加速度的に復興が進んでいます。昔の女川しか知らない人は度肝を抜かれるでしょう。そして二度女川の海産物を食べに来てくださる、テレビのグルメ番組の比では無いことを約束します。

## 村井知事出身地のライブハウスで「東日本大震災支援」チャリティライブ

高橋 俊雄(仙台市出身)



関西宮城県人会では五年連続で街頭募金活動を行ってききましたが、それに負けじとばかり、豊中市のある町の片隅にあるライブハウスで6回に及ぶ募金活動を行っているところがあります。その名はライブハウス「アレサ」。

三十代と思われるスポーツマンタイプの若夫婦が経営し、自ら演奏しているというその世界では誰でも知っている人気の高い店とか。十月九日土曜日、そのアレサが主催する第六回東日本震災復興を応援するチャリティイベントに参加してきました。入場料は一人五百円、会費は全部被災地へ送るといふ、プロの演奏家も賛助出演しての五時間にも及ぶ熱演、生バンドの迫力、ゴスペルのうっとりする美しいハーモニー、米寿という男性のやわらかいシャンソン、ロックの演奏では踊る人も。

舞台脇に募金箱があり、何人かそとに入れていました。七時ごろ、被災地代表として挨拶を頼まれ、ひとこと、感謝の挨拶の後、宮城の村井知事はここ曾根の出身で豊島小、第4中卒業といいましたら、「瞬時内がよめきました。そういえば、以前に村井知事が豊中のホテルで講演会をしたとき、小、中の在校生が参加していましたが子供たちが村井知事は私たちの誇りですという声を上げていました。経営者の中野さんは特に被災地とは縁がないという、ただあのもの凄いいテレビの映像を見て何か役に立ちたいと発起してチャリティライブをやり始めたと言っていました。有難う、大阪の心ある人たちが、有難う、音楽愛好の皆さん、東北からはるかに遠い町の善男善女の皆さん有難う。



# 振り返れば

鈴木 民二(白石市出身)

思わずハッとする

テレビで「みやぎけん」という音を耳にすると、思わずハッとする。

「しろい」という言葉に

接しようものなら、

テレビの前に釘付けとなる。

振り返れば、

なにもかも白石につながっていた。

白石こそは母なる台地。

白石こそは恵みの源流。

疲れを癒してくれる

青い空、冷たい水、澄んだ空気。

見上げれば蔵王の山、

見渡せば白石川。

ふるさととは

都会の汚れを清めてくれる。

ふるさととは

都会の疲れを癒してくれる。

あのふるさとがもつ「やすらぎ」は、

何かに代えることができるだろうか。

あのふるさとがもつ「温かさ」は、

何にたどることができただろうか。

どれもこれも私の宝

蔵王の山、白石川、白石城址、

国道4号線。

どれもこれも、わたしのふるさと。

どれもこれも、わたしの宝。

ふるさとの空気。

ふるさとの樹木。

ふるさとの人々。

ふるさとを後にしても、

いつでもやさしく迎えてくれる。

代えることができない

ふるさとの魅力にひかれるままに、

わたしは広辞苑を引く。

故郷―生まれ土地。ふるさと。郷里。

郷里―むらびと。ふるさと。故郷。

郷土―生まれ育った土地。ふるさと。故郷。

郷関―故郷のさかい。転じてふるさと。郷里。

郷愁―他郷にある人が、故郷をなつかしく

思うこと。

望郷―故郷をしのむこと。

故郷に思いをはせること。

どの言葉にも、

他に代えることのできない響きがある。

## 宮城県大阪事務所職員の紹介



宮城県大阪事務所所長代理  
(関西宮城県人会事務局長)

渥美 亨

関西宮城県人会の皆様、「初めましてー」そして「お久しぶりですー」今年4月に宮城県大阪事務所へ赴任してまいりました渥美と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

大阪の街も随分様変わりしました。(当所が入っている大阪駅前第一ビルは「古さ」ではなく「風格」は変わりませんが...)以前こちらでお世話になっていた時は、大阪駅北側が再開発の途中で、現在のような大型ビルなどは建設されていませんでした。大阪駅も改修前で、斜めの屋根などは未設置でした。一方、地下街の複雑さは変わりなく、石巻市出身の私は、当時も今も困惑しきりという状態です。取り巻く環境も大きく変わりました。皆さんもご存じのとおり、平成23年3月11日に東日本大震災が発生し、特に沿岸市町では甚大な津波被害を受けました。そのような経験したことがない苦境に立たされた中、皆様

## 宮城県大阪事務所からのお知らせ

平成23年3月11日の東日本大震災の発生から特に多くの御寄附をいただき、平成28年3月31日までの間に、4,996件3億5,426万9,323円の御寄附をいただきました。皆様の温かい御支援に心から感謝申し上げます。

● 阪神淡路大震災では皆様の援助励ましにて速やかに復興できました。微力ながら力になりたくて寄附させていただきました。希望を失わずに前向きに頑張ってください。(兵庫 男性)

● 学生時代を過ごした第2の故郷です。がんばる！東北(京都府 男性)

● 宮城に10歳まで住んでいました。離れても宮城の川と桜並木をいつも思い出します。(東京 都 女性)

● 大崎平野の田んぼで育った私。新しい宮城が大きく育つのを祈っております。(千葉県 男性)



寄附金の贈呈 村井知事と佐藤会長(平成28年7月5日 宮城県庁)

「ふるさと納税」ありがとうございました。これからもよろしくお願ひします。

**大阪一ノ蔵を 楽しむ会開催決定**

2017年4月12日  
ホテル阪急インターナショナル  
お一人様5,400円(税込)  
立食形式・完全予約制

<お問い合わせ>

**一ノ蔵**

TEL:0229-55-3322(代)  
E-mail:sake@ichinokura.co.jp

花は咲く  
蔵の華純米吟醸

宮城県産酒造好適米「蔵の華」を使用した純米吟醸酒です。

浦霞醸造元  
株式会社佐浦  
宮城県塩竈市  
本町2-19

http://www.urakusumi.com/

JR大阪駅直結 宴会個室プラン

2017 3/31迄

**同窓会・OB会 プラン**

【お一人様】

● お得な！ 曜日割引 ●  
月～水曜日のご利用  
または日・祝日の  
17時以降のご利用が  
¥1,000割引!

Aプラン ¥6,200  
Bプラン ¥7,300  
Cプラン ¥8,300  
フリードリンク+ ¥2,100

全プラン  
ご利用時間 ゆったり  
**3時間**

ご予約・お問い合わせは  
ホテルグランヴィア大阪 セールズ課まで  
TEL.06-6347-1431(直通)

ホテルグランヴィア大阪

総合広告取扱

合資会社 **アド・ダイツィー**

〒597-0062 大阪府貝塚市津二丁目10  
電話 072-4333111  
FAX 072-4333107  
072-4333106  
072-4333107

# 甲子園観戦記

## 夏 九十八回大会観戦記



1回戦応援

今年の夏は本当に暑かった。何しろ大阪では、7月から8月にかけて18日連続で日中の最高気温が35度以上の猛暑日を記録。長年こちらに住む人でも「今年の暑さは格別」という暑さでした。

そんな猛暑の夏のど真ん中の8月9日午後、古里・宮城の代表校を応援するため甲子園球場1塁側アルプスタンドに陣取り、佐藤勝会長はじめ関西宮城県人会の面々とともに声を枯らしました。

今年の宮城代表は夏の大会7年ぶり22回目の出場となる名門・東北高校。昨年、仙台育英高校が深紅の優勝旗ま

であと一歩(準優勝)という活躍だっただけに、期待は高まります。

1回戦の相手は関東の強豪・横浜高校(神奈川)。強力打線に加え、口注目の右腕・藤平投手を擁する好チームですが、「昨年の仙台育英だつて、大会前はあんなに活躍するとは思わなかった。やればできる」と、応援団のボルテージは高まります。

試合は東北のエース渡辺投手が序盤から相手打線につかまる苦しい展開。一回にタイムリで先制されると、三回2死一、三塁から6番公家選手に甘く入った直球を左翼席に運ばれる

痛恨の3ランでリードを広げられます。

渡辺投手はテークバックの小さい変則フォームからボールを低めに集めて打ち取ろうとしますが、見極められてボールが先行。四、六、七回にも1点ずつを許し、結局8回14安打7失点という成績でした。打線も藤平投手に七回途中まで毎回の13三振を喫するなど要所を締められ、悔しい敗戦となりました。

応援席が盛り上がったのは三回。安打と四球で築いた2死一、二塁から2番笹沼選手がセンター前に弾き返して1点挽回する意地を見せ、「いけるいける」と大きな

一回戦	横浜(神奈川)	103	101	100	7
	東北(宮城)	001	000	000	1

な歓声が響きました。終わってみれば1対7の完敗。それでも翌日の河北新報によると、渡辺投手は「こまごまの頑張りには自分にとつての財産」と話し、笑顔で球場を後にしたそうです。何となく救われたような気持ちになりました。

今年も宮城の、そして東北の悲願である「大旗の白河越え」はなりません。ギラギラ照りつける太陽とともに一球一球に懸ける球児たちの熱い姿が記憶に残る夏の一日となりました。

朝倉裕人(福島県出身)



熱戦の様子



みんなでタオルを振って応援



試合結果



戦いを終えて

### 同窓会各事務局紹介 (順不同)

**仙台商業高等学校同窓会 関西支部**  
事務局 佐藤 勝  
連絡先 〒550-0005  
大阪市西区西本町2-3-6  
(株)勝和技研内  
TEL.06-6535-2730

**宮城県仙台第二高等学校同窓会 関西北陵会**  
連絡先 〒564-0073  
吹田市山手町2-14-16-202  
小松 寛明  
TEL.06-6318-6265

**東北学院同窓会 近畿支部**  
支部長 針生 壽則  
事務局 戸田 康子  
連絡先 〒569-1124  
高槻市南芥川町23-5-708  
TEL.090-4270-3169

**佐沼高校関西同窓会**  
会長 高橋 正義  
事務局 畠山 量  
連絡先 〒583-0083  
大阪府藤井寺市小山7-22-8  
畠山方  
TEL.072-955-3166

**古川高等学校同窓会 関西蜚雪会**  
会長 高橋 達也  
事務局 佐藤 文博  
連絡先 〒603-8247  
京都市北区柴野泉堂町43-5  
高橋方  
TEL.080-3188-0590

**仙台第一高等学校 同窓会 関西茶畑会**  
会長 阿部 忠  
幹事長 佐藤 裕之  
連絡先 〒619-1222  
京都府相楽郡和束町  
阿部 忠  
TEL.0774-78-4235

**石巻高等学校関西鯉陵同窓会**  
支部長 内海 秀夫  
事務局長 加藤 憲雄  
連絡先 〒567-0031  
茨木市春日5-2-25  
TEL.072-624-1548

**東北高等学校同窓会 関西支部**  
会長 木村 勝也  
支部長 小島 広久  
副支部長 萩原 浩  
副支部長 金子 誠一  
副支部長 山本 親  
連絡先 〒573-0049  
枚方市山之北上町27-14  
小島 広久 TEL.072-844-0665

**宮城県第一高等学校同窓会 (旧宮城一女) 関西支部**  
支部長 小枝指 恵子  
連絡先 〒615-8145  
京都市西京区樫原角田町1-31  
TEL.075-391-9083



# 第34回 全国都道府県対抗 女子駅伝大会応援記



応援の様子

京都市にて17日行われた皇后杯全国都道府県対抗女子駅伝を宮城県人の方々と観戦に行きました。私は昨年にも引き続きの観戦です。もちろん地元開催の京都宮城県人の方々の熱い声援もあって、今年も二緒させていただきました。宮城県代表選手達が力一杯走る勇姿を是非とも現地でみたいと思ひ応援に駆けつけました。

東日本大震災から立ち直りつつある宮城県ですが、その若い力の宮城県代表と云う希望を背負って二所懸命に走り続ける選手達。それを支えて裏から選手達を気遣いながら全力尽くされた指導者の方々。その事を思うとこちらとしても応援に力が入りました。

結果は、宮城県代表チーム前回より順位を上げては26位(2時間21分24秒)でゴール。順位以上で最後まで諦めない走りはとても素晴らしいと感じます。欲を言えば次回はずいぶん順位を上げてほしいと思ひ、1桁台をめざして欲しいと思ひます！

代表選手、監督、ならびに全国都道府県対抗女子駅伝に関わったスタッフのみなさま、今年も熱い感動を、そして宮城県代表の思いをありがとうございます。ごいま

三浦宏幸

(石巻市出身)



三浦副知事と伊藤京都宮城県人会長



緊張のスタート

## 新入会員紹介

前回総会以降に入会された新会員をご紹介しますので、どうぞよろしくお願いたします。(敬称略)

氏名 (出身市町村 又は 都道府県) (五十音順)

- |                |                |                |
|----------------|----------------|----------------|
| 浅井 悦子<br>(石巻市) | 石ヶ森 博<br>(女川町) | 岩城 彰<br>(大阪府)  |
| 及川 昇<br>(登米市)  | 小島 孝敏<br>(大崎市) | 滋野 修<br>(登米市)  |
| 鈴木 正範<br>(福島県) | 中里 千秋<br>(東京都) | 濱保 聖美<br>(名取市) |
| 水本 豊<br>(青森県)  | 渡邊 大士<br>(柴田町) |                |



## 記念楯贈呈

平成28年2月10日、仙台育英学園高等学校に第97回全国高等学校野球選手権大会(平成27年夏甲子園)の出場に記念楯を贈呈しました。



## 平成二十八年度(27・11〜28・10) 会務日誌

- 【平成二十七年】
- 11・1 会報第51号発行
  - 11・10 平成27年度会計監査 於 宮城県大阪事務所
  - 11・14 平成28年度総会・懇親会 於 ホテルグランヴィア大阪(60名参加)
  - 12・11 執行部会 於 宮城県大阪事務所
- 【平成二十八年】
- 1・17 第34回全国都道府県対抗女子駅伝応援・宮城県選手団慰労会及び京都宮城県人会新年会 於 西京極陸上競技場及び京都タワーホテル(8名参加)
  - 1・27 第1回役員会 於 北東北三県合同事務所大議室
  - 2・10 第97回全国高等学校野球選手権大会準優勝校(仙台育英学園高等学校)記念楯贈呈 於 仙台育英高等学校(佐藤会長出席)
  - 2・12 執行部会 於 宮城県大阪事務所
  - 2・21 中京宮城県人会総会 於 名鉄グランドホテル(高橋副会長出席)
  - 3・5 岩手・宮城県人会合同東日本大震災復興支援街頭募金活動 於 梅田地区
  - 3・6 岩手・宮城県人会合同東日本大震災復興支援街頭募金活動 於 難波地区
  - 3・11 岩手・宮城県人会合同東日本大震災復興支援街頭募金活動 於 神戸地区
  - 4・7 第23回「大阪ノ蔵を楽しむ会」 於 ホテル阪急インターナショナル(佐藤会長出席)
  - 5・26 第2回役員会 於 仙仙閣大阪店
  - 6・19 京都宮城県人会定期総会・懇親会 於 ANAクラウンプラザホテル京都(佐藤会長出席)
  - 8・8 第98回全国高等学校野球選手権大会出場校(東北高等学校)選手激励 於 ホテル新大阪
  - 8・9 第98回全国高等学校野球選手権大会出場校(東北高等学校)1回戦応援 於 阪神甲子園球場
  - 9・10 婦人部会及び事業部会合同日帰りバス旅行会 於 高野山(本県幹事) 於 三田レックサイドカントリークラブ(8名参加)
  - 10・22 近畿秋田県人会創立120周年記念式典・祝賀会 於 太閤園(佐藤会長出席)

## 編集後記

会報第52号は、国管理空港で全国初の民営化「仙台空港」の写真と宮城県知事村井嘉浩様からのメッセージで巻頭を飾ることができました。ふるさとだよりでは、関係自治体のお力添えをいただき、郷土の現況を目の当たりにすることができました。会員の随想も掲載できました。望郷の思いが行間にあふれています。第五十三回総会・日帰り旅行会・甲子園観戦記事。更に

会報部会長 鈴木 民二

# だいすき 宮城の ひとめぼれ。

炊きあがったときの、まばゆいほどの色つやに  
「ひとめぼれ」と名づけられたお米は、  
宮城で生まれ育ち、宮城を代表する味になりました。  
ふっくらとした、ひと粒、ひと粒に  
しっかり旨み、甘み、香りがあるって、もっちり。  
これさえあれば、とみんなが喜ぶお米です。

宮城のお米  
ひとめぼれ

## 宮城米マーケティング推進機構

(宮城県農林水産部食産業振興課内)

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8-1 □TEL.022-211-2815 □FAX.022-211-2819  
□<http://www.foodkingdom-miyagi.jp/miyagimai/>